

	質 問	回 答
1	解体工事のために出入りする工事車両が近隣の通行の妨げになりませんか。	資料に記載の道路（配付資料9ページ参照）を通行するのは一時的なものとし、近隣の方々の通行への影響は最小限に止めます。併せて、道路上に駐車等を行わない等、交通整備を徹底してまいります。なお、大型搬出車両の通行の際、一時的に一方通行道路の逆走が必要となりますが、交通規制により安全対策を徹底いたします。
2	新築建物は既存建物に比べて大きくなるようですが、敷地東側の住宅に対する影響（日影が落ちる時間）はありませんか。また、敷地東側の住宅に対し、建物利用者から視線が通りませんか。	敷地東側への日影範囲は既存建物よりも大きくなりますが、一定時間以上継続して日影となる範囲は敷地東側道路部分のみとなります（配付資料39ページ参照）。建物からの視線については、建物東面にはプール機械室、体育館のステージを配置しており、窓を設けないように設計を進めています。
3	防災資機材倉庫の高さはどのくらいでしょうか。敷地西側の住宅に対して圧迫感が生じないか心配です。また、西側にも緑地はあるのでしょうか。	防災資機材倉庫は高さ約3～4mの1階建てとすることで、圧迫感を最小限に抑えています。西側は敷地境界から1.5mセットバックして歩道状空地を設け、その内側（敷地側）に幅1mの緑地帯を計画しています。
4	水害の際、1階の防災資機材倉庫は水没してしまうのではないのでしょうか。	北区の避難計画として、水害時は高台避難を基本としており、堀船中学校は地震時にのみ避難所運用を行う計画です。防災関係物資については、防災資機材倉庫（1階）と防災備蓄倉庫（2階）に分散して配置しています。防災備蓄倉庫（2階）は体育館の隣に配置しており、体育館の床の高さは荒川が氾濫した場合に想定される浸水深より高い位置に設定しているため、緊急時等には避難所として対応可能な計画としています。
5	レンガ造りの記念門は撤去するのでしょうか。	現在と同じ位置に保存する予定です。

6	近隣住宅に対し、太陽光パネルは反射しないのでしょうか。	反射が生じないような対策を検討しています。 また、建物の西側の窓についても、同様に反射対策を検討しています。
---	-----------------------------	---